



熱心に講義を受ける生徒たち

8/3~10 新型コロナによる不安を払拭 中学3年生を対象に夏期講座を実施

町教育委員会は、町中央公民館で町内の中学3年生を対象に「ながす未来塾」を実施しました。

これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、4月14日から5月31日までの期間が臨時休校となったことで、学習状況に不安を抱えている生徒の学力向上を図るために実施したものです。

ながす未来塾には、町内中学校から84人が参加。学習塾「全教研」の講師が指導にあたり、生徒たちは国語や英語などの5教科を熱心に学びました。



清掃に取り組む区民の皆さん

7/5 区内を清掃 下本区が環境美化作業

下本区（久山守区長）は、区内の環境美化作業を実施しました。

これは、同区が毎年行っているもので、この日は約30人の区民が参加。みなと憩い広場周辺や道路沿いを中心に草刈りやごみ拾いを行いました。

久山区長は「毎年、区民の皆さんの協力を得ながら作業ができています。今後も協力して区の環境美化に取り組んでいきたいです」と話しました。



工場内を巡視する町保健師とLIXILの社員



8/7 「新型コロナウイルス感染防止対策ポスター」第1号を発行 (株)LIXIL 有明工場が社員一丸となって感染症対策

町は、町内企業の株式会社LIXIL有明工場（前田篤史工場長）を訪れ、感染症対策に係る工場内巡視を行いました。

これは、町の保健師が企業などを訪問して、新型コロナウイルス感染症などの感染症対策が適切に実施されているかなどを確認し、感染症対策を十分に行っている企業などに対して、新型コロナウイルス感染防止対策ポスターを発行しているものです。

同社では、独自の感染症対策商品の製造や感染症対策チェックリストなどで感染防止を徹底するなど、社員が一丸となって感染症対策に取り組んでいます。町は、この取り組みに対し、町内で第1号となる新型コロナウイルス感染防止対策ポスターを発行しました。

今後も、町内企業および住民の皆さんと協力して、感染症対策に取り組んでいきます。